

令和8年度 第2回豊田市藤岡地域会議 議事録

開催日時	令和8年5月28日(木)	開会	閉会
		19時00分	20時35分
会場	藤岡交流館 多目的ホール		
出席者	委員 16名出席		
	藤岡支所 山田支所長、築山主査監、内野主事		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和		
	2 開会 藤岡地域会議会長あいさつ		
3 議事	(1) 藤岡地区まちづくりビジョンの概要について		
	(2) 委員同士で理解を深める「藤岡地区まちづくりビジョン」		
4 報告	委員からの報告(各団体の活動など)		
	5 事務連絡 ラリージャパン2026藤岡おもてなしエリアへの御招待について		

■議事(要約)

第2回藤岡地域会議 定例会

3 議事

(1) 藤岡地区まちづくりビジョンの概要について

事務局より、「①まちづくりビジョンとは何か」、「②なぜ改定したのか」、「③どのように活用していくのか」の3点について説明した。

前期からの継続委員である島田会長、尾崎委員、松田委員より、各取組方針の内容について、説明した。

(2) 委員同士で理解を深める「藤岡地区まちづくりビジョン」

会議の冒頭、2グループに分かれ、一人ずつ「藤岡のここが好き・心配」というテーマで思いを共有した。

まちづくりビジョンの「主な取組」から、特に重要だと思う取組について各グループで議論し、2~3つの取組を選んだ。

グループ	委員名
1	島田会長、澤田委員、渋谷委員、高橋委員、田中委員、福岡委員、山中委員、吉田委員
2	水野副会長、安藤委員、尾崎委員、勝上委員、洲崎委員、中條委員、藤村委員、松田委員

【主な意見】

グループ1

選んだ取組：「美しい里山の再生」、「交流拠点の充実」、「交通環境の整備」、
「高齢者の生活支援」、「こどもへの支援」

- ・自然が豊かであり、夜間も静かで落ち着いて暮らすことができる。
- ・住民同士の挨拶がしっかりとできており、人の温かさや繋がりが感じられる。
- ・高齢者の交通手段が不便であり、運転免許の返納も難しくなっている。
- ・藤岡が南北に分かれて以降、藤岡地区の高齢化が顕著であるため、高齢者が気軽に参加できるコミュニティが必要ではないか。
- ・こどもの遊び場が少ないことや、送迎に距離を要することなど、子育てにおける負担がある。

グループ2

選んだ取組：「地域人材、仲間の発掘と育成」、「地域で支え合う子育て」、
「地域情報の発信と共有」

- ・藤岡飯野自治区には飯野お助け隊があり、草刈りなど地域の困りごと解決に取り組んでいる。
- ・素晴らしい取組をしている団体が地区内に多々あるが、それを知る手段が不足しているため、情報共有をすることで他自治区でも参考にでき、地域全体の活性化につながるのではないか。
- ・遊具が設置されている公園が少なく、こどもが遊べる公園が複数整備されれば、子育て世帯の大きな支援になる。
- ・こどもを学校に通わせるにあたり、通学距離が遠いことが課題である。

【今後の開催予定】

第3回地域会議（6月25日（木）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）